令和6年度香川県立図書館「子どもと本をつなぐ講座」

ブックトーク

～子どもと本をつなぐ～

参加費無料

１つのテーマにそって順序よく本を紹介するブックトークは、子どもたちに読書の楽しさを伝え、思いがけない本と出会うきっかけづくりに有効な方法です。

本講座では、「概論」でブックトークの基本について学ぶとともに、講師の実演を聞き、ブックトークの楽しさを体験します。「実践」では事前課題のブックトークのシナリオを提出した受講者の中から、数名の方にブックトークを行っていただきます。

令和6年12月15日（日）（受付：10:00～）

10:30～12:00　概論（ブックトークの基本、講師によるブックトークの実演）

13:30～16:00　実践（受講者によるブックトークの実演と講師による講評）

会場　香川県立図書館　2階　研修室

（高松市林町2217－19）

講師：杉山（すぎやま）きく子さん

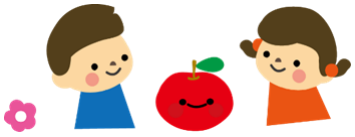
公益財団法人東京子ども図書館理事、元東京都立図書館司書。
全国の図書館等で講師としても活躍。
著書に『がんばれ！児童図書館員』（東京子ども図書館）、共著に『キラキラ読書クラブ改訂新版』（玉川大学出版部）など。

定　員　40名（先着順）

対　象　公共図書館・学校図書館の教職員及びボランティア
大人の方を対象とした講座です。
お子様とご一緒の参加はご遠慮ください。

申込みについて

募集期間：令和6月10月1日（火）9:00～11月10日（日）17:00



「香川県　電子申請・届出システム」（Webサイト）により申し込んでください。

※右の二次元コードもしくは「香川県　電子申請」と検索して該当サイトからお申し込みください。先着順で受け付け、定員になりしだい締め切ります。

※事前課題があります。「ブックトーク研修　事前課題」（2ページ目）をよく読んで、11月10日（日）までにメールで提出してください。

※原則として、部分受講及び聴講のみ（事前課題を提出しない方）の受講はできません。

※定員に空きがある場合、部分受講及び聴講のみの方の申込みを受付けます。
11月10日以降に、香川県立図書館のホームページでお知らせします。

■お問い合わせ先
香川県立図書館　児童資料担当
TEL：087（868）0567

ブックトーク研修　事前課題

1　課題について

A、Bの2つの課題のうち、どちらかを選んで、**11月10日（日）**までにブックトークのシナリオを提出してください。

シナリオは、Wordで作成し、メールに添付してください。

提出先メールアドレス：toshokan@pref.kagawa.lg.jp

メールの件名は、「ブックトーク研修課題（氏名）」としてください。

A　1冊の本を紹介するブックトークを作ってください。

時間は8分～10分程度

クラスや学年単位での図書館訪問時などを想定してみると作りやすいと思います。

シナリオの冒頭に、お名前と所属をお書きください。

B　学年（小学校3年以上）を想定し、自由なテーマで、数冊を紹介するブックトークを作ってください。

時間は10分～15分程度

（上記の時間は、この講座での実演時間です。実際のシナリオ全体では、小学校等の授業時間を想定して30分前後のものを作っていただいてもかまいません。）

「ブックトーク鑑」を香川県立図書館のホームページからダウンロードして、シナリオに付けてください。

（香川県立図書館URL：https://www.library.pref.kagawa.lg.jp/）

A・Bどちらも、紹介する本は、原則として以下の3冊の本に収載されている中から選んでください。

巻末の件名索引を活用して、テーマを作ると良いと思います。

『絵本の庭へ　図書館基本蔵書目録1』 東京子ども図書館

『物語の森へ　図書館基本蔵書目録2』 東京子ども図書館

『知識の海へ　図書館基本蔵書目録3』 東京子ども図書館

2　シナリオ作成にあたって

・話す言葉をそのまま文章にしてみてください。

本の内容紹介はもちろん、あいさつやつなぎの言葉も書いてください。

・声に出してみると、作りやすくなります。

・本の一部を読む場合には、全文を書いても良いし、頁数と行数を銘記し、最初の文章と最後の文章を書くだけでも良いです。

・挿絵や写真を見せる場合は、どこで何を見せるか明記してください。

・Bの課題で、絵本を1冊読んだり、お話を語ったりする場合には、実演時間にはカウントしません。シナリオには、「ここで○○の絵本の読み聞かせをする（○分）」ということを書いてください。

・当日、実演をお願いする方には、12月5日（木）までにお知らせします。

できれば、シナリオを見ないでブックトークをするようにお願いします。

・『ブックトークのきほん　21の事例つき』（東京子ども図書館）には、シナリオが収録されています。参考にしてください。